

令和4年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和4年度における活動内容記入願います。

氏名	三浦 夕佳	活動年数	2 年
活動目標	<p>ワインが難しそうとイメージを持つ方に少しでもわかりやすく伝えていく活動をしていきたい。</p>		
活動内容	<p>昨年度は、自身が生産者側を経験したことによってより深くワイン醸造について考えるきっかけになった。ただ生産するのではなく、どのような味に仕上げるのかを最初に考えて、それに沿った方法で作業するのかを考えることが必要となり、今まで断片的にワイン造りに関わるがあったが、通年でワイン造りに参加したことがなかったため、生産者側を考えるととても良い経験になった。</p> <p>この「仁木町内で完結するワイン造り」のプロジェクトに伴い、仁木町観光協会さんのワインイベントに参加させていただき、イベントの趣旨は、仁木町民にワインを知ってもらうことであった。銀山在住の90歳代の女性も参加してくださり、「とてもおいしいよ」と声をかけてもらえたことにより、町内のワインに興味を持ってもらえる一助になれたと考える。そのため、活動開始時に設定した「ワインが難しそうとイメージを持つ方に少しでもわかりやすく伝えていく活動をしていきたい」という活動目標は達成したように思われる。一方で、町内のワイン文化の醸成については断片的でも長期的にワインイベントなどを実施することが重要であると考えため今後も自分なりに活動をしていきたい。</p> <p>ワイン関係以外では、昨年度の後半から地元の方と交流することを意識した。移住者だけのコミュニティだけでなく、仁木町に長く住む町民さんと関係性を構築することで移住者に対しての不安や期待していることなど伺える貴重な機会となった。</p> <p>今年度は、町内の様々なイベントも復活することだったので積極的に手伝いなどをしていきたい。また、長く町内に住む町民さんとの交流は3年目も続けていきたい。</p>		
自己評価	<p>●一年間の自己評価及び進捗状況</p> <p>昨年度の活動報告書の抱負として記載した「ワインが難しそうとイメージを持つ方に少しでもわかりやすく伝えていく活動をしていきたい」については、活動内容にも記載したが目標は概ね達成できたと考える。</p> <p>●活動初年度からの自己評価及び進捗状況</p> <p>活動初年度の目標である「仁木町の観光を行うにあたって、町の背景を知るため仁木町の歴史やぶどう造りやワイン生産について知識をつけ、既存のワイン・ツーリズムの把握する」についても達成できたと考える。しかし、まだ仁木町については調べることがあるため、仁木町史や町民さんに教えていただきながら学んでいきたい。</p>		

抱負	ワイン造りを通じて仁木町民が少しでも興味を持っていただけるようなイベントやお祭りに参加する。さらに、仁木町に長く在住する町民さんとは定期的にイベントなどで交流をする。
その他	ワイン検定（シルバー） 酒類販売管理者



ワーボーイズさんでブドウの収穫をしました。

活動写真



銀山そばの会に参加しました。



観光協会さんのイベントに参加しました。